

発行日：2026 年 5 月 15 日

検証報告書

キヤノン株式会社 殿

一般社団法人サステナブル経営推進機構



記

1. 本検証の目的

キヤノン株式会社が実施した「削減貢献量」の算定において、一般社団法人サステナブル経営推進機構（以下、SuMPO）が IEC 63372:2026 の要求事項に照らした適合性を第三者機関として検証することを目的としている。

2. 検証の範囲

(1) 対象製品

- ・ 評価対象製品：眼底カメラと光干渉断層計の機能を搭載した複合機（OCT-R1）
- ・ 比較対象製品：眼底カメラ（CR-2AF）・光干渉断層計（OCT-A1）

(2) 機能単位

眼底カメラ機能および OCT（光干渉断層計）機能を提供するために必要な装置一式

(3) 検証プロセス

OCT-R1 の削減貢献量について、キヤノン株式会社が算定方法及び算定結果を説明し、SuMPO の検証員が IEC 63372:2026 に則り算定が行われているか等について検証を実施した。

(4) 検証完了日

2026 年 5 月 15 日

3. 結論

検証の結果、当該算定は IEC 63372:2026 が要求する算定手順および考え方に沿って整理されており、ベースラインシナリオ、機能単位、システム境界、削減貢献量の算定方法および算定結果について、IEC 63372:2026 に適合していることを確認した。

4. 留意事項

一部の算定については、前提条件を設定のうえ入手可能なデータに基づいて実施しているため、結果には一定の不確実性が伴う。このため、精緻化の余地があることに留意して解釈する必要がある。なお、本検証は算定結果の数値の妥当性や削減貢献量そのものを保証・認証するものではない。

以 上

※本報告書のロゴ利用・転載は事前承認が必要です。

